

## 1 キリスト教教理入門

山崎チャペル内一宮基督教研究所

安黒 務

E-mail: aguro@nth.biglobe.ne.jp

http://www.aguro.jp/

## 2 キリスト教教理入門

### 1. 神学をすること

2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪

### 2. キリストの人格

8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

## 3 第十二部 終末論

### 1. 『キリスト教神学』

- 第56章 終末論への導入
- 第57章 個人終末論
- 第58章 再臨とその結果
- 第59章 千年王国と大患難の見方
- 第60章 最後の状態

### 2. 『基督教教理入門』

- 第38章 導入的事柄と個人終末論
- 第39章 再臨とその結果
- 第40章 千年王国と大患難の見方
- 第41章 最後の状態

## 4 第38章 導入的事柄と個人終末論

1. 終末論への導入
2. 死
3. 中間状態
4. 死についての教理と中間状態の意味

## 5 1. 終末論への導入

1. 終末論とは？ -p.4-5
2. 希望の原理・希望の神学 -p.9-11
3. 二つの対照的な傾向 -p.15,19,20,21
4. 適切な位置は？ -p.22,24,25
5. 終末論の鳥瞰図 -p.28,29
6. 教義学の笠石 -p.32,33
7. コンセンサスと相違点 -p.36-38
8. 踏み絵、条件？ -p.39-40
9. 論争の主題ではなく、奉仕の資源 -p.41

- 6  2. 死
1. 個人終末論と世界終末論-p.42-43
  2. 肉体の死の不可避性-p.43,45,46,47
  3. 霊的死と永遠の死-p.48,49
  4. 肉体の死: 自然? 不自然? -p.50,51,52
  5. 死の結果-p.53,54,55
- 7  3. 中間状態: 序—中間状態とは-p.61
1. ウェストミンスター信仰告白-p.64,65
  2. カトリックの五つの受容の場-p.66
  3. リベラル派のモニズム—p.67,68
- 8  3. 中間状態: 1. 魂の眠り
1. 単一の実在なのか? -p.73
  2. 人格的で意識ある存在-p.76
  3. 婉曲語法-p.78
  4. 火葬の問題-p.80
- 9  3. 中間状態: 2. 煉獄
1. 一時的刑罰の状態-p.82
  2. ミサ、祈り、良い行い-p.83,84
  3. 聖書+伝承-p.85
- 10  3. 中間状態: 3. 即座の復活
1. 即座に着せられる-p.91
  2. モニズムの前提
- 11  3. 中間状態: 4. 解決の示唆
1. ゲヘナとハデスの区別
  2. 義なる者はハデスに下らず
  3. むしろパラダイスに入る
  4. 肉体からの離脱=主と共にある
  5. 中間状態と最後の状態—場所は同じ、程度には差異
- 12  4. 意味合い
- p.108-109(電子メール講義録 ICD38章)
  - 1. 死はすべての人に
  - 2. 平安をもって直視しうる
  - 3. 中間状態は最後の状態と同質
  - 4. 基盤は行いではなく恵み